



2024 年 5 月 20 日 (月)
余市養護学校しりべし学園分校
文責：研究部 荻野
第 1 号

今年度から、しりべし学園分校の課題や実情に応じた研究ができるよう、分校単独での研究を推進していくことになりました。今回の研究だよりでは、4 月 24 日(水)に行われた第 1 回校内研究会を振り返り、今年度の研究のテーマや方向性について触れていきます。分校単独での研究ということで、これまで以上に先生方のご協力を得る機会が増えると思います。研究だよりについては、年 5 回の発行を目指しておりますので、研究内容の振り返りについては、こちらをご確認ください。

前年度の研究の振り返り

「社会的養護が必要な児童生徒が通学する学校として大切にすべきことは何か」「児童生徒の心情に寄り添うとはどういうことか」の 2 つの視点で、全職員で意見交流をした結果「おもんばかり」ことが非常に重要であると共通認識を図ることができました。(↓前年度研究だより第 5 号から引用)



7 月の研究で先生方から出されたキーワードを研究部でこのようにまとめ、学校全体で共有しました。

まず、「準備」は事前の情報などからの実態把握の段階です。次の「出会い」では実際に会い、表情や言葉づかいなどをよく観察する段階。そして、関わりがはじまると、「待つ」「傾聴」「受容」「共感」の姿勢を大切にしますが、その際、教師が児童生徒を取り巻く事情などに思いを巡らせる「おもんばかり」ことが非常に重要ではないかとまとめました。そのような姿勢で児童生徒と関わる中で、安心感や信頼が生まれ、また、一緒に活動していくことで成功体験を積み上げ、自信や達成感へとつながっていくという流れを可視化することができました。

児童生徒との関係性によって、教師がどの段階に位置しているのかは様々であることから、このような考え方を基本として、教師自身が自らの関わりについて見つめ直すことが必要であることを確認しました。

心情に寄り添った対応について

「安心感」

丁寧な言葉、優しい表情で接する

「共感」

発言を否定しない
賛同、共感する

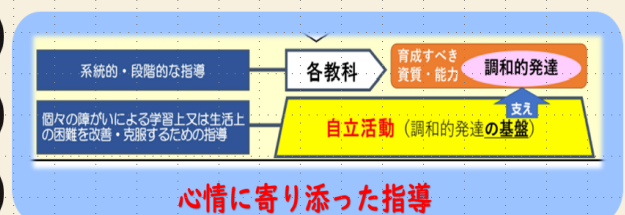
「待機」

気持ちが安定している時に指導

「賞賛」

良いところを認め、
たくさん賞賛する

まとめ



令和 5 年度特別支援教育教育課程改善の手引き P11より引用

★「心情に寄り添った指導」を、「調和的な発達の基盤となる自立活動」の基盤として分校独自に位置づけました。

今年度の研究について

令和6年度研究主題

授業づくりを核とした、児童生徒の心情に寄り添った指導・支援の充実
～研究授業や研究協議を通して、指導や支援の効果を実感できる取組を目指して～

今年度の重点教育目標が「児童生徒の心情に寄り添い、子どもが実感するキャリア発達を促す教育を推進する。」であり、それに向けた教育方針が5つ設定してあることから、教職員一人一人のキャリアアップと専門性の向上を目指す「校内研修」と、研修等の知見がどのように授業づくりに生かされたのかを検証する「校内研究」とを連動させながら、研究授業や授業反省を通してそれらの成果を共有し、重点教育目標の達成につながる取組として推進していくことになりました。(↓図式化)

○ 令和6年度重点教育目標

児童生徒の心情に寄り添い、子どもが実感するキャリア発達を促す教育を推進する。

○ 教育方針

ねらいを明確にした授業づくりと評価の充実

一人一人のアセスメントに基づく自立活動の指導の充実

学校運営協議会と連携した地域協働学習の充実

日常的・効果的にICTを活用した授業づくり

校内研究の推進と専門性向上の取組

○ 研究の方向性

分校として研究を行い、分校の課題や実情に応じた校内研究を推進

指導や支援の充実を目指すためには、研修等の知見がどのような授業づくりに生かされたのか検証

研究授業や授業反省を通してそれらの成果を共有

教職員一人一人のキャリアアップと専門性の向上

校 内 研 究

校 内 研 修

今後の研究について

現段階で確定しているもののみです。他は随時連絡します。

<u>4月24日(水)</u> ・今年度の研究について ・「心情に寄り添う」とはなにか	<u>7月17日(水)</u> ・授業づくりについての意見交流
<u>5月9日(木)【公開授業】</u> ・ICTを利活用した授業(高等部美術科)	夏季休業中【夏期研修会】 ・ブナ林ツアー(仮)
<u>5月15日(水)</u> ・ICTを活用した実践事例紹介(高等部 荻野)	<u>9月～11月</u> ・各学部 研究授業 1本ずつ
<u>7月3日(水)</u> ・GIGAスクール構想について	☆ICTのミニ研修については、任意研修であるため、すき間時間を見つけて開催したいと思います。 ご参加お待ちしております！

1年間どうぞ、よろしくお願いいたします！